

ライフサイエンスビジネスの海外展開に向けて



第1部
欧州におけるDigital Health
/ Digitalized Innovation
実現への挑戦

第2部
製薬企業とのパートナーングに必要な
データと訴求力のあるプレゼンテーション

2019年 9月6日(金)

参加無料

14:30~17:00

会場 御堂筋三井ビルディング 1階
ワークスタイリング大阪本町 カンファレンス01

第1部
欧州におけるDigital Health
/ Digitalized Innovation 実現への挑戦

講師: **柳本 岳史 氏** デロイトトーマツ コンサルティング合同会社
モニター デロイト | ライフサイエンス&ヘルスケア 執行役員
京都大学大学院医学研究科 特命准教授



第2部
製薬企業とのパートナーングに必要なデータと
訴求力のあるプレゼンテーション

講師: **能見 貴人 氏** FORESIGHT & LINX (株) 代表取締役社長

※ 本セミナーは「**欧州のライフサイエンス企業との商談会 in 大阪 2019**」の
事前勉強会です。 商談会はここでチェック ▶▶ [大阪 欧州 商談会 2019](#) 検索

お問合せ

NPO法人 近畿バイオインダストリー振興会議 担当: 山本、梅村
TEL: 06-4963-2107 (大阪府事業受託機関)



第1部

欧州におけるDigital Health / Digitalized Innovation実現への挑戦

Digital technologyは医療及びイノベーションにおけるGame changerとなる可能性が高く、創業においてはAIにより将来的には7割程度のコスト削減もあり得ると予測され、世界中が実現に精力的に取り組んでいる。

現時点では先行する米中に対して日欧が劣後してきたことは否めないが、その挽回に向け、欧州において政府・民間がどのような取り組みを行っているか、先進的な事例と共に紹介したい。

第2部

製薬企業とのパートナーングに必要なデータと訴求力のあるプレゼンテーション

多くのバイオベンチャーや中小企業にとって、自社のプロジェクトや技術を世界的な企業にライセンス導出したり共同研究開発契約を締結することは、最も重要なマイルストーンの一つと言えます。一方で、実際にはこうしたディールを達成することは容易ではありません。

本セミナーでは、世界的な製薬企業がどういったデータを重要視し、どのようなプレゼンテーションを求めているのかを解説するとともに、バイオベンチャーや中小企業が取べきポジショニングについて紹介します。

プログラム

14:00～	受付開始
14:30～	開会あいさつ
14:35～	第1部 欧州におけるDigital Health / Digitalized Innovation実現への挑戦
15:35～	休憩
15:45～	第2部 製薬企業とのパートナーングに必要なデータと訴求力のあるプレゼンテーション
16:45～	大阪府からのお知らせ、名刺交換会

対象

海外展開に関心のある
ライフサイエンス関連企業・団体等

申込み

ウェブページより申込み

※NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議のページ

近畿バイオ セミナー

検索



定員

先着 70人

申込締切

9月3日(火) 17時

参考

欧州のライフサイエンス企業との
商談会 in 大阪 2019 (10/8開催)

産学官連携情報交流セミナー

(欧州のライフサイエンス企業との商談会
in 大阪 2019事前勉強会)



会場

御堂筋三井ビルディング 1階

ワークスタイリング大阪本町 カンファレンス01

アクセス

地下鉄御堂筋線・中央線「本町」駅より徒歩1分



大阪府大阪市中央区備後町 4-1-3 御堂筋三井ビルディング 1階

主催

大阪府、PMKイニシアティブ

協賛

LINK-J、三井不動産株式会社